



「みなさんは、日々の暮らしの中に気の合う仲間やお友達がいますか？」

5年後、10年後に向けて「住みやすい、住んでいてよかった。」と思える、人と人との「つながりのある地域」をめざし、「地域のお宝」として、ご紹介していきます。

取材先

綿打地区 上田中GG愛好会



・*・* 地域の居場所 *・*・

上田中GG愛好会は、**地域の集いの場**として平成7年から活動を始め、週1回（毎週金曜日）朝8時50分から綿打コミュニティ公園と天沼公園を隔週で使いながら実施しています。会員数は、現在42名が登録しており、常時約25名の方が参加しています。

グラウンドは**会員自身で除草剤を撒いたり、整地ローラーをかけたりと、常に綺麗に整備され、使いやすい状態を保っています。**

また、スコアは自分と次の人を記録するようにしています。人の分を計算することで、脳や神経を使い、責任感も生まれるためです。

・・*・*・* コロナ禍でもグラウンドゴルフが「つながる」きっかけ*・*・*・*

コロナ禍の昨年3月～6月は、休止している時期もありましたが、「みんなに会いたい」「外に出てグラウンドゴルフを楽しみたい」などの声から、密にならないように一定の距離を保ったり、マスクを着用したりと感染予防対策を講じながら再開し、今年に入ってから**緊急事態宣言中**でも**変わらず活動を続けています**。グラウンドゴルフで仲間と体を動かし、会話を楽しむことが皆さんの**日常生活の一部**になっています。

この日は、**お裾分け**としてマルチケースやお家で採れた柚子などを持ち寄って景品にしたり、受付の机も会員さんから寄付があったと大澤会長より報告がありました。

コロナ前はホールインワンが出ると笛を吹いてみんなにお知らせし、手を振ったり、おめでとうと言ったりと**温かい雰囲気**で、チームが分かれても「調子はどうだい?」「まだ一回しかホールインワンしていないよ」と会話を楽しみながらプレーするなど、**自然な見守り、支え合い**が行われていました。



裏面へ続きます→

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

参加者から元気の秘訣を伺いました！

おおしま よねこ

大島ヨネ子さん 88歳

息子さん夫婦と孫2人の5人暮らしで、GGには初期から参加しています。車の運転もされており、この日もひと回り以上年下の会員の方の送迎をされていました。今までこれといった大病はなく、健康で背筋もピンと伸び、みんなからもお手本にしたいとよく言われます。「背中には神様の通り道」というように、椅子に座る時は寄りかからず、背筋を伸ばすように心掛けています。コロナ前は週1回行政センターの体操教室やヨガ教室にも参加していました。

コロナ禍の現在も、いとこやお友達がご近所にいらっしゃるので、お茶飲みやお裾分けをしながら楽しんでます。

旦那さんが4年前に他界し、悲しくて気持ちが沈み何もする気になりませんでした。そんな中、愛好会の忘年会で旅行へ行ってカラオケをしていた時「みんなが入れ替わり立ち替わり隣に来て声掛けしてくれたのが本当に嬉しくて一生忘れない思い出で本当に感謝です」とヨネ子さんは話してくれました。この会は「仲間が良いから安心して参加している」とヨネ子さん。皆さん、ヨネ子さんに会うと挨拶がてらハイタッチをしていました。

いわさき ともお

岩崎友男さん 90歳

住まいは奥様と近くに息子さんが住んでいます。早寝早起きが元気の秘訣。22時に寝て毎朝4時に起き、足が悪い奥さんのために食事や洗濯などの家事全般を友男さんがやっています。

お仕事は70歳まで大工をしていました。家が農家だったため、大工をしながら畑も手伝い、ブロッコリーや枝豆・ほうれん草や小松菜を育てていました。現在は、自分が食べる分くらいの畑をやっています。

GGには晴れている時は自転車、雨が降りそうなときはお仲間が送迎してくれます。

わたなべ てるみ

渡辺照巳さん 68歳

仕事がひと段落し、今までご近所付き合いがほとんどなかったため、「日常生活で近所の人に会っても、素通りするのは寂しい」との理由で、地域の人と親しくなれるよう1年前から参加しています。

「こういう時期だからこそ、地域の人が集まること、対話をするのが大事」「ずっと家にいるとおかしくなってしまう」「出られるときに出てもらうことが大事。絶対に参加しないとダメと縛ってしまうと大変だから。自由でオープンな雰囲気がとても参加しやすい」「スコアよりも皆さんと顔を合わせるために参加している」と話してくださいました。

☑チェックポイント

○それぞれが役割を全うしながらメリハリを付け、良い雰囲気作りを意識していることで、結束力や団結力が生まれている！

○お手本・目標となるお年寄りがいることでモチベーションやお互いの生き甲斐・見守り・支え合いになっている。

○コロナ禍でも活動が続けることで、高齢者の活躍の場・交流の場・健康増進の場になっている。

お宝情報を募集中！「私の近所でこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけている」など、あなたの地域のつながりを教えてください。情報をお持ちの方は下記お問合せまで！



詳しくはこちら

お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係

〒373-0817

群馬県太田市飯塚町1549

TEL 0276-30-0033 FAX 0276-30-0032